

平成29年度 ワークライフバランス推進強化月間の実施について（概要）

① 趣旨・目的

- ✓ ワークライフバランスの推進及び働き方改革は、育児・介護等時間制約のある職員のみならず、全ての職員が健康で生き生きと働き、成長し、その能力を最大限発揮することにより、政策の質や行政サービスを向上させるために不可欠
- ✓ このため、平成29年度においても、ワークライフバランス推進強化月間を実施する。各府省等は、昨年度までの取組結果を踏まえて、創意工夫の上、「ゆう活」など働き方改革に具体的に取り組むことで、超過勤務を縮減し、職員・職場の意識変化を進める。

② 実施概要

- ・ 期 間：平成29年7月及び8月 ※各府省等の判断において6月や9月以降も実施可
- ・ 実施対象：全府省等
- ・ 取組内容：全府省等共通取組事項に加えて、各府省等や各職場において実情に応じた独自の取組を実施

【共通取組事項】

- 大臣、事務次官等からの強力なメッセージの発信
 - ・ 大臣、事務次官等から内外に対するメッセージ発信、各フロア巡回等
 - 「ゆう活」と超過勤務縮減の徹底
 - ・ 20時以前の庁舎消灯励行
 - ・ 16時以降に会議や作業・調査依頼等を行わない
 - ・ 超過勤務状況・理由の見える化等
 - フレックスタイム制度の周知徹底
 - テレワークの推進強化
 - ペーパーレス化の推進
 - 不要・不急業務の見直し
 - 休暇（年次休暇・夏季休暇）の一層の取得促進
 - ・ 7～9月の夏季休暇（3日間）・年次休暇を組み合わせ、1週間以上の連続休暇の取得を促進
 - ・ 家族の行事、記念日等に合わせた計画的な休暇取得を促進
- ※取組例：プレミアムフライデーに合わせた休暇の取得促進

【独自取組事項例】

- ワークライフバランス職場表彰等を参考にした取組の実施
 - ・ 職場内表彰の実施等
- 組織内コミュニケーションの強化、見える化
 - ・ プライベートの予定も含めたスケジュールの共有等
- 業務の予定・進捗状況の見える化
 - ・ スケジュール管理表により、業務内容が見える化・共有等
- 業務分担・応援体制の整備
 - ・ チーム制・当番制の導入により、業務の負荷集中を改善等
- 共有フォルダやメールの活用等による業務効率化
 - ・ ファイル名やメール件名のルール化等
- 業務効率化で生まれた時間の有効活用
 - ・ 退庁後のイベント開催等、早期退庁したくなる仕掛け作り等
- 職員の情報リテラシーの向上
 - ・ パソコン等のノウハウ集の共有等
- 民間企業や他府省等の先進事例の情報収集等
 - ・ 民間企業や他府省等を見学し、可能な取組を実施等

平成29年度 国家公務員における「ゆう活」実施方針（概要）



1 趣旨

- 我が国の長時間労働を打破し、働き方を含めた生活スタイルを変革する国民運動を政府を挙げて展開
- このため、国家公務員については、率先して取組を進めることとし、実施に当たって、以下の3点を重視
 - ① 職員が朝型勤務やフレックスタイム制等の活用により退庁時間を早め、一日の時間を有効に使うことで、ワークライフバランスを実現
 - ② 業務の無駄を徹底的に排除し、業務を効率化
 - ③ 職員の士気の向上も通じて、国民への行政サービスの維持・向上を徹底

2 実施時期、実施対象機関・職員

- 平成29年7月及び8月（ワークライフバランス推進強化月間に実施）
 - ※ 各府省等の判断において、6月や9月以降も実施可
- 原則全ての府省等（地方機関等を含む。）が対象
- 対象職員の範囲は、業務の特性や職員・組織の状況も考慮しつつ、各府省等で判断

実施が困難なことが想定される職員（例）

- ① 交替制勤務職員等業務の性質上実施が困難な職員
- ② 育児・介護等本人の事情により実施が困難な職員
- ③ 実施することにより確実に行政サービスの低下につながる職員
- ④ 業務の繁忙期となることがあらかじめ見込まれ、実施することにより7月及び8月を通じて確実に労働時間の増加につながる職員

3 実施内容

- 終業時刻を早め、16時から17時15分等とし、実施職員は原則定時退庁を行うこととする。
 - ※ 定時退庁が困難な場合でも可能な限り早期退庁
 - ※ 各府省等において、職員の希望や負担を考慮した上で、期間中一定の日数において実施
 - ※ プレミアムフライデーに、職員が早期退庁することができるよう、環境整備に努める。
- 期間中は、霞が関等において、原則20時以前の庁舎の消灯を励行
また、期間中は、政府全体で、原則16時以降には会議や作業依頼等を行わない等の取組を徹底
- 「ゆう活」の前提として、業務削減、業務効率化等働き方改革が不可欠であることを周知徹底し、具体的な取組を推進し、超過勤務縮減を進める。